



学びあい 支えあい 高め合い 笑顔あふれる学校をめざして

幸手市立権現堂川小学校

本校は、「子どもは学校の主人公」のもと「学びあい 支えあい 高め合い 笑顔あふれる学校」をめざし、「学びあい」を重視した授業を進めております。この「学びあい」では聴き合う関係を中心に、密閉・密接・密集のいわゆる「三密」を避けながらもペアやグループでの学習を大切にし、一人も一人にしない授業づくりを行っております。

また、家庭・地域の皆様に支えられ、全学年において体験活動を取り入れ、特色ある教育活動を展開しております。特に5・6学年のまこもの馬づくり体験や七夕集会、4学年のケナフ栽培と紙すき体験は、本校の伝統的行事の1つです。

まこもの馬づくりやサツマイモ栽培、稲作などさまざまな体験や安全見守りを地域の皆様にご協力いただき、人との関わりの中で豊かな心の育成を目指しています。コロナ禍の今であればこそ、一層の工夫を重ね、今後も家庭・地域に信頼され、愛される地域の学校づくりを推進してまいります。



絶やしたる
糠漬け冷蔵庫に復活す
孤食を癒す
味はひうれし
新井佐和江・戸島

東京が燃えているぞと
疎開先の
前山に登りて
伯父は指さす
大内田登久子・千塚

左から 上原幸手東支店長、野村
常務理事、木村市長、日下部
代表理事組合長、船川理事



埼玉みずほ農業協同組合からマスクおよび 薬用アルコールジェルの寄贈

9月24日(木)に、埼玉みずほ農業協同組合からマスクおよび薬用アルコールジェルが寄贈されました。
埼玉みずほ農業協同組合の日下部代表理事組合長は「コロナ禍の中、健康に心配されている状況、収束が見えない状況から、感染防止の観点として、予防が大切ではないかと考えました。地域のみなさんが安心して活動できるように、そして活躍できるように活用いただきたい。」とコメント。
木村市長は「いただきましたマスクおよび薬用アルコールジェルは、ご意向に沿い地域のみなさんの活動の場、活躍の場での感染予防に活用させていただきます。」と受け取りました。

左から 森川氏、倉持副支部長、
木村市長、中嶋北東支部長、
曾根氏



サイカンシステム プリエ幸手からマスクおよび トイレットペーパー・発電式懐中電灯の寄贈

9月24日(木)に、サイカンシステム プリエ幸手からマスクおよびトイレットペーパー・発電式懐中電灯が寄贈されました。
サイカンシステム プリエ幸手の中嶋北東支部長は「会館案内などの地域活性化の協力をしている中、新型コロナウイルスの影響で活動の自粛が求められました。イベントなどで会員さんなどに配布しようとしていたものですが、市政運営に活用していただきたいと考え、寄付させていただきます。」とコメント。
木村市長は「マスクだけでなく、トイレットペーパーや発電式懐中電灯まで寄贈いただきました。防災グッズとしても活用できますので、本当にありがたいです。」と受け取りました。

燎原短歌会
「午前二時パトロールは
異常なし」
詐欺に注意の
チラシも添えて
小澤六子・中二

学童を避け
自転車で転びたり
前かごの荷を
道にばら撒き
竹園末子・中二

ココフリ at 権現堂



「衣装に合うお花で撮りたいという明確なイメージがあり、今回は中国の登場人物なので、中国から伝来された曼珠沙華にピッタリと思い、2年越しの願いが叶い幸手に来ることができました。」と話すのは、世界各国の歴史などの特徴を擬人化したアニメ、中国(左)と日本(右)に扮した参加者。

衣装について聞くと、「生地がなかなか染まらなくて…、3回染めました。」(え！手作りですか?)「衣装を作るのは大変です。帯のところは絹で作ったのですが、着物専門店の半額セールで見つけました(笑)。時間とお金はかかりますが、コスプレはとっても楽しいです！」と話してくれました。



東京・浅草を舞台にした、謎のカップ型生命体に遭遇したことからカップにされてしまうアニメ、中学生と謎の警官に扮した参加者は、「今回は曼珠沙華で撮りたくて幸手に来ました。アニメとは直接関係ありませんが、生と死の世界がテーマとしてあったりするので、その世界観を表現したいと思いました。」と話してくれました。
せっかくの機会でしたので、広報担当から願いをし、4人と権現堂堤の曼珠沙華で1枚撮らせていただきました。
ポーズもバッチリ決めてくれました！

四季折々の花が楽しめる権現堂堤ですが、このイベントも権現堂堤の楽しみかたのひとつ！となっていました。
※撮影・掲載にあたっては、承諾を得ています。ご協力いただきましたみなさん、ありがとうございました。



若草俳句会
「立秋・灯笼」
生き切りし
人美しや絵灯笼
坂本正女・幸手市中川崎

灯笼の
夜目に寂しや法の庭
山崎岳・八王子市南陽台

朝に夕
野良道散歩秋来る
齋木美山・幸手市北

秋立つや
白帆際立つ帆引船
富澤一美・幸手市下宇和田

行き付けの
老舗閉店秋に入る
新井久女・五霞町小福田

親友の
急ぎ逝きけり盆灯笼
岩崎愛子・幸手市西

盆灯笼
里の縁側母一人
窪田幸代・幸手市香日向

